

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：財務課
 担当名：施設整備担当
 内線：6646

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B43	自立と社会参加を目指す特別支援学校整備事業		一般会計	教育費	特別支援学校	特別支援学校施設費	県立特別支援学校教室不足対策費		
事業期間	平成26年度～	根拠法令	学校教育法第72・76・80条		宣言項目	06	次代を担う人財育成		
					分野施策	030625	様々な課題を抱える子供たちへの支援		
1 事業概要			5 事業説明						
知的障害のある児童生徒増への対応を図るため、新たな特別支援学校の設置を行う。また、既存特別支援学校における学習環境等の整備充実を図る。 (1) 県東部地域における特別支援学校の設置 委託料が見込みを下回ったこと等による減 △17,560千円 (2) 県東部地域における高校内分校の設置 委託料が見込みを下回ったこと等による減 △1,809千円 (3) 既存特別支援学校の学習環境等の整備 工事請負費が見込みを下回ったこと等による減 △23,084千円			(1) 事業内容 ア 県東部地域における特別支援学校の設置 61,409千円 (ア) 県東部地域特別支援学校(仮称)の設置 旧岩槻特別支援学校を活用し、知的障害特別支援学校を設置するための設計の実施 イ 県東部地域における高校内分校の設置 15,581千円 県立松伏高校内に特別支援学校分校を設置するための設計の実施 ウ 既存特別支援学校の学習環境等の整備 97,443千円 給食厨房の改修 (2) 事業計画 ア 県東部地域における特別支援学校の設置 令和5年4月 県東部地域特別支援学校(仮称)の設置 イ 県東部地域における高校内分校の設置 令和3年4月 県東部地域高校内分校(仮称)の設置 ウ 既存特別支援学校の学習環境等の整備 既存特別支援学校の児童生徒増に対応するため、給食厨房の改修 (3) 事業効果 新たな学校の設置や既存特別支援学校の学習環境等の整備を行うことで、今後の児童生徒増への対応及び特別支援教育の充実を図ることができる。 (4) 補正予算の概要 ア 県東部地域における特別支援学校の設置：委託料が見込みを下回ったこと等による減 イ 県東部地域における高校内分校の設置：委託料が見込みを下回ったこと等による減 ウ 既存特別支援学校の学習環境等の整備：工事請負費が見込みを下回ったこと等による減						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.5人=14,250千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△42,453	県 債						△5,453	131,980
現計額	174,433							35,433	